



学校便り 琢磨

令和3年度 第26号 R4.1.12 三豊市立詫間小学校

新春のごあいさつ

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、大変お世話になりました。本年が、詫間小学校にとりまして、また、児童、保護者、地域の皆様方にとりまして、素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたします。

本年も、どうぞ、よろしく願いいたします。

なお、児童の皆さんに始業式でお話した内容は、裏面に掲載しています。



3学期の主な行事について

—新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、急な変更もあります。—

- 1月11日（火）3学期始業式…放送にて行いました。
 - 1月17日（月）学級委員任命式…校長が各教室を回って任命します。
 - 2月 3日（木）非行防止教室…4年生はクラスごとに、6年生はランチルームで実施します。
 - 2月 4日（金）入学説明会…令和4年度入学予定者の保護者のみの出席で実施します。
 - 2月 6日（日）資源回収…本年度は、小学生、教員の参加を見合わせます。（全ての分館）
 - 2月 7日（月）児童会役員引継式…遠隔（中継）で実施します。
 - 2月 9日（水）授業参観…5、6校時に2交代制で実施します。（広い場所使用の場合は交代無）
 - 3月 2日（水）集団下校…運動場に集合して短時間で実施します。
 - 3月 4日（金）6年生を送る会…学年ごとのふれあい活動は行いません。実施する場合は5年生のみとします。全校生を集める場合は屋外で行います。
 - 3月18日（金）卒業式…体育館に入るのは5、6年生のみ、他の学年は遠隔で式に臨みます。感染状況によっては、6年生のみ体育館で実施します。（予行…全校では無）
 - 3月24日（木）修了式…学年ごとに5回に分けて体育館で実施します。
離任式…遠隔で実施します。
- ※ 鼓笛…現状では、今年度中に鼓笛を再開するかどうかを検討することすら難しい状況です。感染状況が落ち着き、通常の学校生活が取り戻せた段階で、鼓笛の再開について、該当学年での検討を行います。

行事におけるソックスの色の統一について

現在のきまりでは、詫間小学校のソックスの色は、「白、黒、紺を必ず着用（式は白）」と規定されています。

しかし、冬場は、黒色のタイツを着用している児童が多く、式や行事で白色に統一すると包帯やサポーターを巻いているようにも見え、また、タイツの上からさらにソックスを着用する必要があるのかといった点が問題となっています。また、昔は、白色のソックスを着用する児童が大半であったため、白色に統一していたと聞いていますが、今は、黒や紺のソックスを着用している児童も多く、式や行事の時に、白色ソックスを持参して履き替えるといった児童も多く見受けられます。

そこで、PTA本部役員会でもご意見をうかがい、今後（本日以後）は、以下のように変更しますので、よろしくお願いいたします。

- 白、黒、紺のソックスを着用（式・行事時の統一はしない・タイツ着用時はソックスを着用しなくてもよい・極端に長すぎる物、短すぎる物は着用しない）

真鍋校長の独り言 その14

3学期始業式での話（一部…独り言）

（今朝は、午前4時頃に目が覚めてしまって、もう少し眠ろうとしても眠れず、布団の中でいろいろ考え事をしながら、いつもの起床時刻の5時を迎えました。もう何十年も学校に勤めているのに、新学期は、やはりこんな状態です。張り切っていると言えばそうですし、緊張していると言えばそうですし…。子どもたちは、どんな思いをして朝を迎えたのでしょうか？）

詫間小学校の皆さん、おはようございます。少し遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。

2週間以上あった冬休みはどうでしたか？まだまだ新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、制限された生活が続いているので、楽しい思い出ができたかなど、少し心配していました。今のところ、大きな事故や病気についての報告は聞いておりませんので、その点は少し安心しています。

今日から、3学期が始まります。昔から、「1月は『行って』、2月は『逃げて』、3月は『去る。』」と言われます。3学期は、あっという間に終わってしまうということを表しています。6年生の皆さんは、卒業式が3月18日ですので、小学校生活も2か月ちょっとしかありません。しかも、2月は28日間しかありませんからね。1年生から5年生も、今の学年が終わる修了式が、3月24日ですから、本当にあっという間です。土日、祝日の学校がお休みの日を除いたら、後、何日で今の学年が、6年生は小学校生活が終わるのか、数えてみてください。その貴重な時間を、どう使うのか、それは皆さんの気持ちにかかっています。一つだけコツを教えますね。計画を立てることです。「段取り」とも言います。何かしなければとあせっても、結局、何もできなかったということがよくあります。しなければいけないこと、やりたいことを整理し、何をどの順番にしていけるのかを考えるだけでもずいぶん違いますよ。時間は、無限にあるといつもは感じるかもしれませんが、あっという間に過ぎ去ってしまいます。あと少しで、次の学年、次の学校に進む3学期だからこそ、時間の大切さを実感するととてもいい機会だと思います。

さて、まだまだ、新型コロナウイルス感染症は拡大してきています。これから、三豊市でも感染が急激に広がってくることも予想されますし、詫間小学校の関係者も感染してしまうかもしれません。私たちにできることは何でしょうか。まずは、手洗い、うがい、換気（空気の入れ換え）、密を防ぐといったこれまで気を付けてきたことを守っていくことが一番大切です。そして、オミクロン株の症状は、発熱、体のだるさ、喉の痛み、咳、鼻水といった、風邪の症状に似ていると言われています。体調が悪い時、このような症状があった場合は、お家の方や先生方に相談してくださいね。決して無理はしないようにお願いします。どんなに気を付けていても、今や誰がいつ感染しても不思議ではない状況です。お互いに相手の立場に立った言動（感染してしまった人が悲しくなるようなことがない言葉や行動）をするようにしましょう。詫間小学校の皆さんなら大丈夫です。私は、皆さんが素晴らしい人たちであることをよく知っています。

それでは、今日からの短い3学期が、皆さんにとって素晴らしい学期になるよう、詫間小学校の先生方は、皆さんを支え、応援し、導いていきます。たくさんいい思い出を作っていきましょう。どんどんできること、できたことを増やしていきましょう。卒業式の日、修了式の日、「いい3学期だった！」と思うことができるように。

これで、3学期の始業式のお話を終わります。

（こんな話をしながら、私は1年前のことを思い出していました。私が、「皆さんが素晴らしい人たちであることをよく知っています。」と断言したのは、適当に言ったのではなく、1年前の子どもたちや保護者の皆様のことを思い浮かべて、それを根拠にしてのことです。あの時を乗り越えた詫間小学校ですので、これからどんなことがあってもきっと大丈夫だと、私は確信しています。）